

鍼灸で 健やかに!

12

登美ヶ丘治療院長

野口 創



の塊が混ざる。生理前に乳房に張りやしこり。精神不安定、怒りっぽくなる。

④痰湿型Ⅱ体型は肥満気味。生理周期が遅れる。おりもの過多、粘稠性。顔色は黄色っぽい。胸の痞(つか)え、むかつき、眩暈や動悸。

⑤血瘀型Ⅱ生理周期が遅れる。経血量が少ない。経血色は黒紫。生理痛あるいは経血に血の塊を含む。腹部痛、押えると痛み増幅。

鍼灸治療や漢方薬では以下のような効果がある。

・ホルモンバランスを改善

5つに分類して治療

「不妊症治療を受けているが妊娠しない」「体外受精や人工授精を何回も受けても、うまくいかない」など、不妊症に悩む夫婦は多い。

女性における不妊症の原因が、現代医学による不妊治療の成功率は通常20%から28%といわれている。

は、排卵障害・輸卵管閉塞(へいそく)・子宮内膜症・子宮筋症・免疫性不妊などに分類され、不妊治療が進められている

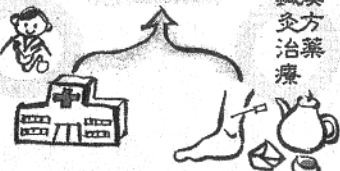
られ始めている。中国医学では、不妊症を大きく以下の五つに分類し、それぞれの型(タイプ)にあった治療を行っている。

し、妊娠しやすい状態を保つ。

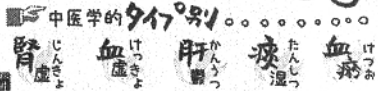
- ・卵巣の機能を向上させ、質の高い卵子を育てる。
- ・子宮の血行を促進し、受精卵の着床を安定させる。
- ・過度の排卵誘発剤の使用で低下した卵巣機能を回復させる。

漢方薬 鍼灸治療

成功率UP!!



不妊専門外来



①腎虚型Ⅱ生理周期が遅れる。経血色は淡く、希薄。あるいは希発月経である。倦怠感が強く腰膝がだるい。

②血虚型Ⅱ生理周期が遅れ、経血量が少ない。経血色が淡い。体型は瘦弱(そうじやく)。顔色も血色を欠き、眩暈(めまい)や動悸、倦怠感。

③肝鬱型Ⅱ生理不順。生理痛。経血量が少ない。経血色は暗い。おりものに小さな血

中国医学は独自の病理観及び診断、治療の方法を持つ、もう一つの医学。鍼灸・漢方治療、あるいは中国医学と現代医学の併用で、不妊治療を試みることも大切。